

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-229606

(P2000-229606A)

(43) 公開日 平成12年8月22日 (2000.8.22)

(51) Int.Cl.

識別番号

B 6 5 B 11/00

FI

B 6 5 B 11/00

サーチワード (参考)

S E O 5 1

請求項 未請求 請求項の数 2 OL (全 6 頁)

(21) 出願番号

特願平11-34073

(22) 出願日

平成11年2月12日 (1999.2.12)

(71) 出願人 000004569

日本たばこ産業株式会社

東京都港区虎ノ門二丁目2番1号

(72) 発明者 丹保 仁

東京都墨田区横川1丁目17番7号 日本た  
ばこ産業株式会社内

(74) 代理人 100090022

弁理士 長門 侃二

Fターム (参考) 3B051 AB05 BA08 CA02 CA08 CB03

EA10 EB03 EB10 FB03 HA02

IA08 JAD2 JA08 KA02 KA07

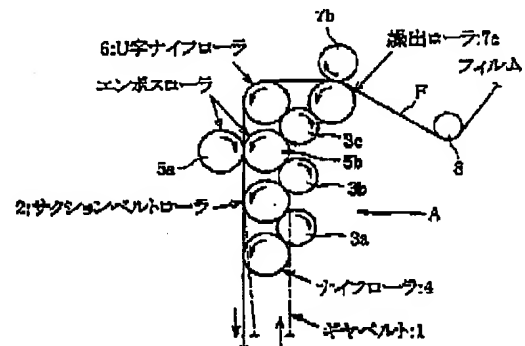
KB01 LA04 LA07 LB03

(54) 【発明の名称】 ラッピング装置

(57) 【要約】

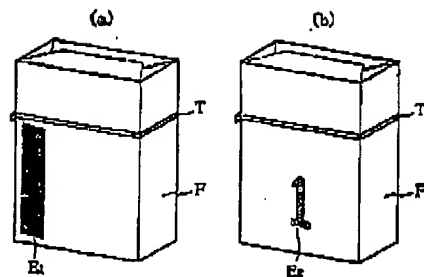
【課題】 ラッパフィルムにエンボス加工を施してパッケージ商品に付されたパッケージデザインと協働して視覚的効果を発揮させ、ひいてはその商品イメージを効果的に高め得るラッピング装置を提供する。

【解決手段】 長尺のラッパフィルムFを順次繰り出して所定長毎に裁断して箱形パッケージ商品Sのオーバーラップするラッピング装置であって、特にラッパフィルムの繰り出し部Aに、ラッパフィルムを所定長毎に裁断するナイフローラ4の裁断動作に同期して動作して、ラッパフィルムの特定領域に所定のエンボス加工を施すエンボス加工機構 (エンボスローラ5a, 5b) を設けたことを特徴とする。

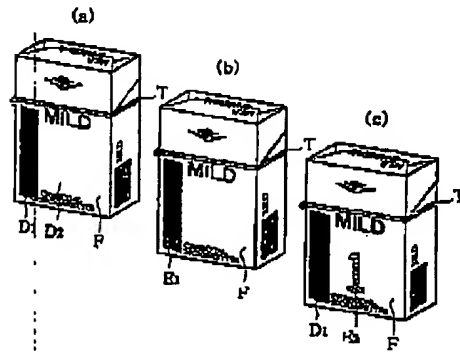


(5) 000-229606 (P2000-229606A)

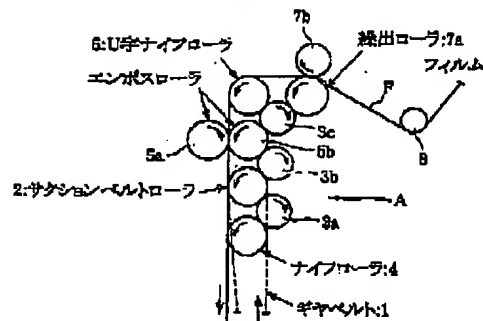
【図1】



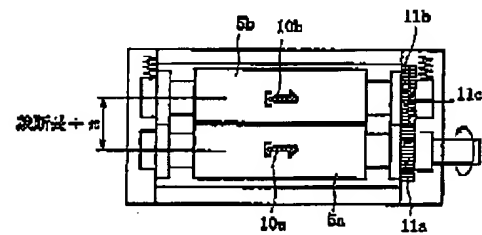
【図2】



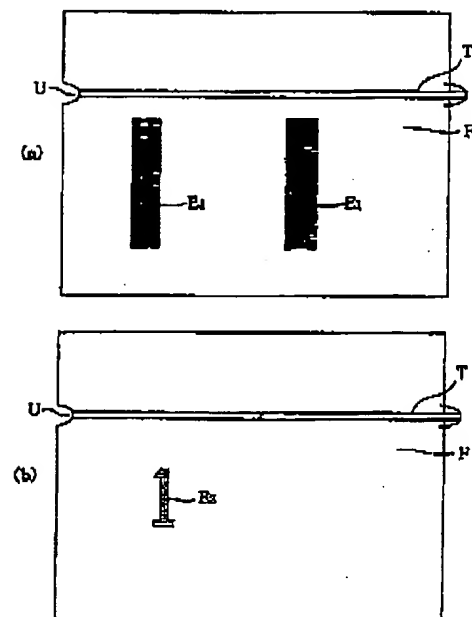
【図3】



【図4】

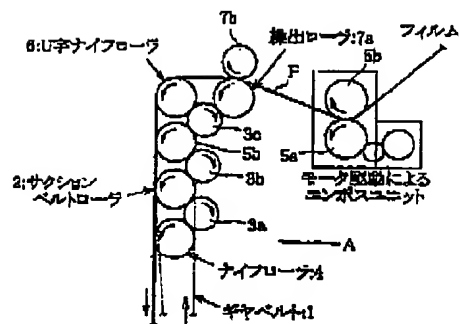


【図6】



(b) 000-229606 (P2000-229606A)

【図7】



【図8】

